

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 特任研究員の公募について

【求人内容】

千葉大学環境リモートセンシング研究センター(CEReS)は、衛星データとそれに関連する地上観測データを処理・アーカイブ・公開し、関連分野の幅広い研究活動を通じてその科学的活用を図る「総合環境情報拠点」として地球環境に関する研究の進展に貢献しています。この度、(1) 天気予報で発展した最先端データ同化を活用した、気象・水文モデルによる豪雨・洪水予測、(2)高速計算可能な機械学習による高頻度な豪雨・洪水予測、(3) AIによる豪雨・洪水被害の低減の研究実施に向け、特任研究員を以下の要領で募集します。

記

1. 公募人員:1名

2. 募集分野:科研費研究課題「最先端のデータサイエンスで切り拓く「富岳」時代のリアルタイム豪雨・洪水予測」に貢献できる方。採用時に博士号を取得している方、または近日中に博士号を取得見込みの方が望ましい。

3. 業務内容:

科研費研究課題「最先端のデータサイエンスで切り拓く「富岳」時代のリアルタイム豪雨・洪水予測」(代表: 小槻峻司)等に従事し、豪雨・洪水予測研究を行う。具体的には以下の研究業務を想定しているが、応募者の研究背景・技術なども勘案し、プロジェクトミッションに貢献するような研究テーマ設定も可能です。

- (1) 降雨流出氾濫モデルや水文陸面過程モデルとデータ同化による、気象・水文予測の改善
- (2) 機械学習による気象・水文モデルのエミュレーティングや、データ駆動型災害予測手法の探索
- (3) データ同化・物理モデル・機械学習・時系列数理などを融合した新しい予測手法の探索

【応募資格】

気象・水文モデルや、データ同化・機械学習・データサイエンスに関する研究分野に興味があり、関連分野で研究実績を持つ方。当該分野の研究経験がなくても、研究分野への関心・意欲があれば、専門分野は問いません。

【関連する専門分野】

水文学・気象学などを含む地球科学・環境科学全般、数理・情報科学全般。またそのほかの関連分野からの応募も歓迎します。

4. 採用時期:令和3年8月(相談可)

5. 採用期間:契約は年度末までだが、従事している業務の進捗状況に応じ更新することがある。

6. 待遇等:

- (1) 職名: 特任研究員(常勤)
- (2) 給与等: 本学特定雇用職員給与規程を適用。経験年数に応じて決定。
- (3) 勤務時間: 8時30分～17時15分、週5日、1日あたり7時間45分勤務 (専門業務型裁量労働制)
- (4) 休日: 土日祝、年末年始
- (5) 休暇: 本学特定雇用職員就業規程に基づき付与
- (6) 諸手当: 通勤手当 (支給要件を満たした場合、規程に基づき支給)
- (7) 保険: 共済組合、雇用保険、労災保険に加入

7. 選考方法: 書類選考、及び、面接により決定する。

8. 提出書類:

- (1) 履歴書 千葉大学指定書式(ファイルは CEReS のウェブサイトより取得して下さい)。
- (2) 研究業績リスト 様式自由(査読論文とそれ以外を分けて記載して下さい)。
- (3) 主要論文別刷 3 編(コピー可、原則として単著または筆頭著者論文)
- (4) これまでの研究歴と採用後の研究計画 様式自由 (各 A4 用紙 2 枚にまとめること)。
- (5) 意見を伺える方の連絡先(当センター以外の方 1~2 名、様式自由)。

9. 公募締切: 令和3年6月30日必着。ただし、適任者が決まり次第、公募を終了する場合があります。

10. 書類送付先: 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 小槻 峻司

- ・ 封筒の表に「特任研究員応募書類在中」と朱書、簡易書留で送付すること。

11. 問い合わせ先:

(職務): 千葉大学環境リモートセンシング研究センター 小槻 峻司

電話: 043-290-3861、e-mail: shunji.kotsuki[*]chiba-u.jp [*]部分を@マークに変えてください

(給与待遇等): 千葉大学西千葉地区事務部理工系総務課 センター支援係 武村 美香

電話: 043-290-2024、e-mail: bee3832[*]office.chiba-u.jp 同上

12. その他:

- ・ 応募書類は本選考以外の目的には使用しません。また、応募書類は原則として返却致しません。返却を希望する場合、返送先を記入し、切手を貼付した封筒を同封して下さい。
- ・ 選考の過程で面接を行う場合があります。旅費は支給されません。